

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ソフトバンク株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒105-7317 東京都港区東新橋1-9-1	
本票作成	部署名：SBエンジニアリング株式会社 ソフトバンク(株)エネルギー管理窓口				
主たる業種	分類コード	37	業種名：通信業		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・移動体通信事業およびこれに付随する業務等 ・固定通信事業およびこれに付随する業務等 ・インターネット通信事業およびこれに付随する業務等 				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	基地局_岡山県		岡山県内全2,499箇所(2020年3月現在)	
	②	通信センター(全9箇所)		岡山県内全9箇所(2020年3月現在)	
	③	岡山フコク生命駅前ビル		岡山市北区駅元町1番6号	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2509 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度		～	令和 4 年度 (3 箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 58.2 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準		○					
温室効果ガス排出量	基準年度(令和 元 年度)			目標年度(令和 4 年度)					
	13,806 t CO ₂			15,777 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(令和 元 年度)の排出量					
	①	基地局_岡山県		12,226 t CO ₂					
	②	通信センター(全9箇所)		1,561 t CO ₂					
	③	岡山フコク生命駅前ビル		20 t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量	
	弊社は通信事業者であり、通信設備が主な電力消費設備である。そのため通信設備の電力消費に関連性が深い原単位分母として、ネットワークセンター設備では固定トラフィック(Gbps)またはモバイルトラフィック(Gbps)またはその合算トラフィック(Gbps)を指標とし、基地局では基地局トラフィック(Gbps)を指標とする。またオフィスは延床面積(m ²)、データセンターはUPS電力(MWh)を指標とする。これらの設備種類別にCO ₂ 排出量を分子、指標を分母として、CO ₂ 排出量に基づく寄与度計算をして、基準年度と比較する。	基準年度	目標年度
		100	41.8
	t CO ₂ / (%)	t CO ₂ / (%)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

よりよいサービス提供のため、今後排出量の大部分を占める基地局が大きく増加する見通しです。それに伴いエネルギー使用量、CO2排出量は増加が見込まれます。また、弊社の携帯電話ユーザが増えると、トラフィックが増加するため、1局あたりの排出量についても増加傾向になると思われますが、可能な範囲で排出量の削減に努めます。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・ 全社横断組織である「環境委員会」を中心に継続的な環境改善(PCDAサイクル)を推進。
- ・ ISO14001の取得による継続的な環境マネジメントを実施。
- ・ 環境委員長を省エネ法におけるエネルギー管理統括者とし、全社的な環境保全活動を推進。
- ・ ペーパーレス。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
オフィス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全に関する社員啓発活動の実施(Eラーニング、ペーパーレス等) ・ 「COOL CHOICE」の社員への案内及びクールビス、ウォームビスの推奨実施とその継続 ・ 室内照明の適切な減灯によるエネルギー削減
携帯電話基地局設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー効率の高い設備への更新と新設の推進
通信センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー効率の高い設備への更新及び老朽化設備早期サービス停止。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
オフィス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全に関する社員啓発活動の実施(Eラーニング、ペーパーレス等) ・ 「COOL CHOICE」の社員への案内及びクールビス、ウォームビスの推奨実施とその継続 ・ 室内照明の適切な減灯によるエネルギー削減
携帯電話基地局設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー効率の高い設備への更新と新設の推進
通信センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー効率の高い設備への更新及び老朽化設備早期サービス停止。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--